

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月10日

上場会社名 川田テクノロジー株式会社  
 コード番号 3443 URL <http://www.kawada.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日  
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東大

(氏名) 川田 忠裕  
 (氏名) 渡邊 敏

TEL 03-3915-7632

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	52,816	△3.6	2,501	185.8	2,598	238.1	1,613	694.5
21年3月期第2四半期	54,817	—	875	—	768	—	203	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	283.17	—
21年3月期第2四半期	3.54	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	101,920	23,676	23.1	4,126.46
21年3月期	106,119	22,107	20.7	3,839.56

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 23,498百万円 21年3月期 21,963百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	0.00	0.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	111,000	△7.4	4,300	△0.6	3,900	△4.0	1,500	395.0	263.18

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 5,781,070株 21年3月期 5,781,070株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 86,431株 21年3月期 60,718株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 5,699,541株 21年3月期第2四半期 57,318,664株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の連結業績予想は平成21年6月17日に公表いたしました連結業績予想を修正しています。本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する事項は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 平成21年3月期第2四半期は参考として、川田工業株式会社の連結数値を記載し、増減率も同数値を用いて比較しています。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における経済情勢を顧みますと、未だ世界経済が景気回復局面に入ったと判断できる状況にはないものの、各国が相次いで打ち出した金融市場安定化策や景気刺激策の効果が見え始め、主要各国の金融市場の混乱は薄らぎつつあります。わが国においても、最悪期を脱し、緩やかな回復基調に入ってきたという見方もあるものの、大幅な内需拡大は難しい環境に加えて、円高進行の懸念も台頭してきており、本格的な景気回復には未だ厳しい状況にあります。

建設業界につきましては、民間企業の設備投資抑制や住宅投資の大幅な減少により民間受注の落ち込みが続いているほか、政府による経済対策の効果により一部持ち直しの兆しが見られた公共工事も総じて低調であり、非常に厳しい受注環境が続いています。

このような状況の下で、当社グループは採算の確保を重点課題と位置づけ、当社グループならではの技術力を活かし、市場での優位性を確保することで受注拡大に取り組んでいます。また、当社グループはグループの全体最適を追求し、企業価値向上を志向した経営体制を構築すること、及び徹底した経費削減による収益性の向上にも努めてまいりました。

その結果、当社グループの第2四半期連結累計期間における業績は、受注高は54,258百万円（前年同四半期比+12.1%）となりましたが、景気後退に伴う建築需要の低迷により、売上高は52,816百万円（前年同四半期比△3.6%）となりました。

収益面につきましては、営業利益は前年同四半期に比べ1,626百万円増加し、2,501百万円（前年同四半期比+185.8%）となりました。また、経常利益は2,598百万円（前年同四半期比+238.1%）、四半期純利益は1,613百万円（前年同四半期比+694.5%）の計上となりました。

なお、事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。（事業の種類別セグメントの業績については、セグメント間の内部売上高等を含めて記載しています。）

## （鉄構事業）

鉄構事業におきましては、売上高は29,191百万円（前年同四半期比△0.8%）と大きな変動はなく前年同四半期とほぼ同水準に止まりました。収益面では、鋼橋工事における採算性の厳しい工事が減少したことに加え、追加・変更により契約金額が増加されたことで大型工事の採算が大幅に改善し、営業利益は2,650百万円（前年同四半期比+155.6%）となりました。

## （土木・建設事業）

土木・建設事業におきましては、建設事業の景気低迷による厳しい受注環境の影響が大きく、売上高は21,723百万円（前年同四半期比△4.3%）となりましたが、収益面ではPC橋の施工高の増加、及び継続的なコスト削減により採算性が改善し、営業利益は711百万円（前年同四半期比△0.7%）の微減に止まりました。

## （その他事業）

その他事業におきましては、鋼材製品取扱における売上高が減少し、売上高は11,015百万円（前年同四半期比△11.3%）となりました。収益面につきましては、事業採算の改善に向け、販売費及び一般管理費の削減に努めた結果、営業利益は144百万円（前年同四半期比+112.7%）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## ① 資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における「資産の部」は、101,920百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,199百万円（△4.0%）減少しました。これは主に前連結会計年度末までに完成した工事債権の回収及び受取手形の決済等が進み、受取手形・完成工事未収入金等が8,904百万円減少し、現金及び預金が2,175百万円増加したことによるものであります。

また、「負債の部」は、78,244百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,768百万円（△6.9%）減少しました。これは主に短期借入金の返済により4,199百万円減少したことによるものであります。

一方、「純資産の部」は23,676百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,569百万円（+7.1%）増加しました。これは主に利益剰余金が1,528百万円増加したことによるものであります。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の期末残高は、2,175百万円増加し6,406百万円(前連結会計年度末比+51.4%)となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、5,910百万円の資金増加(前年同四半期連結累計期間は2,103百万円の資金増加)となりました。これは主に完成工事未収入金の回収による売上債権の減少等に起因する資金の増加があったことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、590百万円の資金減少(前年同四半期連結累計期間は616百万円の資金減少)となりました。これは主に有形固定資産の取得等による資金の減少があったことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、3,139百万円の資金減少(前年同四半期連結累計期間は1,413百万円の資金減少)となりました。これは主に借入金の返済による資金の減少があったことによるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期業績予想につきましては、売上高の減少はあるものの、営業利益、経常利益及び当期純利益は採算性の改善等により前回発表(平成21年6月17日)の予想を上回る見込みであります。詳しくは、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 4. その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

## (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## ① 簡便な会計処理

## a. 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっています。

## b. 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっています。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっています。

## ② 四半期連結財務諸表の作成に特有な会計処理

該当事項はありません。

## (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

連結子会社の川田工業(株)及び川田建設(株)は、請負工事に係る収益の計上基準については、従来、長期請負工事(工期1年以上、かつ請負金額2億円以上、川田工業(株)についてはさらに出来高30%以上)については工事進行基準を、その他の工事については工事完成基準を適用していましたが、第1四半期連結会計期間から「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)が適用されたことに伴い、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から当第2四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗度の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しています。

なお、平成21年3月31日以前に着手した工事契約のうち、長期請負工事については工事進行基準を、その他の工事については工事完成基準を引き続き適用しています。

これにより、従来の方法によった場合と比べ、売上高は1,104百万円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が、それぞれ79百万円増加しています。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しています。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	6,480	4,305
受取手形・完成工事未収入金等	30,762	39,667
未成工事支出金	8,919	10,217
その他のたな卸資産	263	313
繰延税金資産	1,709	1,767
その他	2,753	1,709
貸倒引当金	△3	△24
流動資産合計	50,884	57,955
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	5,816	5,914
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	2,413	2,574
航空機(純額)	1,399	1,394
土地	16,769	16,745
リース資産(純額)	3,719	1,430
建設仮勘定	16	15
有形固定資産合計	30,133	28,074
無形固定資産		
	896	903
投資その他の資産		
投資有価証券	852	918
関係会社株式	12,822	12,434
長期貸付金	532	542
繰延税金資産	2,448	2,424
その他	4,124	3,545
貸倒引当金	△812	△721
投資その他の資産合計	19,968	19,144
固定資産合計	50,998	48,122
繰延資産	36	40
資産合計	101,920	106,119

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	23,509	26,704
短期借入金	12,713	16,912
1年内返済予定の長期借入金	5,932	5,857
1年内償還予定の社債	626	1,657
未払法人税等	279	345
未成工事受入金	7,456	8,755
賞与引当金	804	704
工事損失引当金	1,567	1,301
その他の引当金	191	259
その他	2,106	3,275
流動負債合計	55,188	65,773
固定負債		
社債	616	839
長期借入金	12,992	9,939
再評価に係る繰延税金負債	2,243	2,243
退職給付引当金	3,001	2,964
役員退職慰労引当金	360	498
負ののれん	699	689
その他	3,141	1,065
固定負債合計	23,055	18,238
負債合計	78,244	84,012
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	10,371	10,371
利益剰余金	9,238	7,709
自己株式	△282	△198
株主資本合計	24,327	22,882
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10	5
土地再評価差額金	△839	△924
評価・換算差額等合計	△828	△919
少数株主持分	177	143
純資産合計	23,676	22,107
負債純資産合計	101,920	106,119

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間  
(自平成21年4月1日  
至平成21年9月30日)

売上高	52,816
売上原価	47,061
売上総利益	5,755
販売費及び一般管理費	3,253
営業利益	2,501
営業外収益	
受取利息	11
受取配当金	20
受取賃貸料	108
負ののれん償却額	39
持分法による投資利益	765
その他	54
営業外収益合計	999
営業外費用	
支払利息	466
賃貸費用	269
その他	167
営業外費用合計	902
経常利益	2,598
特別利益	
前期損益修正益	8
投資有価証券売却益	16
貸倒引当金戻入額	20
役員退職慰労引当金戻入額	38
その他	3
特別利益合計	87
特別損失	
前期損益修正損	6
固定資産売却損	2
固定資産除却損	20
貸倒損失	875
その他	15
特別損失合計	920
税金等調整前四半期純利益	1,764
法人税、住民税及び事業税	250
過年度法人税等戻入額	△146
法人税等調整額	22
法人税等合計	126
少数株主利益	24
四半期純利益	1,613

## 【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

当第2四半期連結会計期間  
(自 平成21年7月1日  
至 平成21年9月30日)

売上高	26,060
売上原価	22,545
売上総利益	3,514
販売費及び一般管理費	1,586
営業利益	1,928
営業外収益	
受取利息	6
受取配当金	9
受取賃貸料	52
負ののれん償却額	10
持分法による投資利益	600
その他	27
営業外収益合計	706
営業外費用	
支払利息	232
賃貸費用	131
その他	146
営業外費用合計	510
経常利益	2,123
特別利益	
貸倒引当金戻入額	10
役員退職慰労引当金戻入額	38
その他	2
特別利益合計	51
特別損失	
固定資産売却損	2
固定資産除却損	17
減損損失	11
その他	4
特別損失合計	36
税金等調整前四半期純利益	2,139
法人税、住民税及び事業税	203
過年度法人税等戻入額	△7
法人税等調整額	321
法人税等合計	517
少数株主利益	22
四半期純利益	1,599



## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間  
 (自 平成21年4月1日  
 至 平成21年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,764
減価償却費	1,269
負ののれん償却額	△39
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	69
賞与引当金の増減額 (△は減少)	99
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	265
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△68
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	37
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△137
受取利息及び受取配当金	△32
支払利息	466
持分法による投資損益 (△は益)	△765
有形固定資産売却損益 (△は益)	2
有形固定資産除却損	20
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	△16
売上債権の増減額 (△は増加)	8,904
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	1,298
たな卸資産の増減額 (△は増加)	49
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,194
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△1,299
その他の支出	△2,300
小計	6,397
損害賠償金の支払額	△179
法人税等の支払額	△301
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,910
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△549
有形固定資産の売却による収入	0
無形固定資産の取得による支出	△168
投資有価証券の取得による支出	△4
投資有価証券の売却による収入	120
貸付けによる支出	△1
貸付金の回収による収入	12
利息及び配当金の受取額	51
その他	△52
投資活動によるキャッシュ・フロー	△590

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間  
 (自 平成21年4月1日  
 至 平成21年9月30日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△4,199
長期借入れによる収入	6,295
長期借入金の返済による支出	△3,166
社債の発行による収入	100
社債の償還による支出	△1,354
リース債務の返済による支出	△358
利息の支払額	△441
その他	△15
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,139
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,175
現金及び現金同等物の期首残高	4,231
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,406

## (4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)  
該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	鉄構事業 (百万円)	土木・ 建設事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	28,114	21,155	3,547	52,816	—	52,816
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,076	567	7,468	9,112	(9,112)	—
計	29,191	21,723	11,015	61,929	(9,112)	52,816
営業利益	2,650	711	144	3,506	(1,004)	2,501

## (注) 1 事業区分の方法

日本標準産業分類及び連結損益計算書の売上集計区分を勘案して区分しています。

## 2 各事業区分に属する主要な事業の内容

鉄構事業：鉄構製品の製作その他関連する事業

土木・建設事業：土木・建設その他建設工事全般に関する事業

その他事業：ソフトウェアの開発・販売、鋼材取引、航空、補修、その他機械の販売、不動産売買・賃貸に関する事業等

## 3 会計処理基準等の変更

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間から「工事契約に関する会計基準」を適用しています。この変更に伴い、従来の方法に比較して、当第2四半期連結累計期間の「鉄構事業」の売上高が575百万円、営業利益が37百万円増加し、「土木・建設事業」の売上高が529百万円、営業利益が41百万円増加しています。

## 【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

在外連結子会社及び主要な在外支店がないため、記載していません。

## 【海外売上高】

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しています。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 「参考」

川田工業株式会社の前四半期に係る連結財務諸表等

## (1) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、単位未満切り捨て)

科目	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
	金額
I 売上高	54,817
II 売上原価	50,805
売上総利益	4,012
III 販売費及び一般管理費	3,137
営業利益	875
IV 営業外収益	700
1 為替差益	117
2 工事代金遅延損害金	278
3 その他	305
V 営業外費用	807
1 支払利息	469
2 資産賃貸費用	268
3 その他	69
経常利益	768
VI 特別利益	121
1 前期損益修正益	40
2 固定資産売却益	60
3 その他特別利益	20
VII 特別損失	543
1 前期損益修正損	23
2 海外事業に係る損失	380
3 その他特別損失	139
税金等調整前四半期純利益	346
税金費用	80
少数株主利益	62
四半期純利益	203

## (2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円、単位未満切り捨て)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
区 分	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1 税金等調整前四半期純利益	346
2 減価償却費	932
3 負ののれん償却額	△ 19
4 貸倒引当金の増減額(減少：△)	61
5 工事損失引当金の増減額(減少：△)	△ 1,108
6 退職給付引当金の増減額(減少：△)	△ 50
7 海外事業損失引当金の増減額(減少：△)	72
8 賞与引当金の増減額(減少：△)	47
9 受取利息及び受取配当金	△ 40
10 支払利息	469
11 持分法による投資利益	△ 21
12 売上債権の増減額(増加：△)	3,144
13 未成工事支出金の増減額(増加：△)	△ 229
14 その他たな卸資産の増減額(増加：△)	△ 38
15 仕入債務の増減額(減少：△)	△ 3,173
16 未成工事受入金の増減額(減少：△)	895
17 特別退職金	15
18 その他	1,066
小 計	2,369
19 損害賠償金の支払額	△ 162
20 特別退職金の支払額	△ 15
21 法人税等の支払額	△ 88
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,103
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1 定期預金の預入れによる支出	△ 32
2 定期預金の払戻しによる収入	61
3 有形固定資産の取得による支出	△ 489
4 無形固定資産の取得による支出	△ 164
5 貸付けによる支出	△ 24
6 貸付金の回収による収入	19
7 利息及び配当金の受取額	49
8 その他	△ 36
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 616
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1 短期借入金の純増減額(減少：△)	△ 949
2 長期借入れによる収入	4,350
3 長期借入金の返済による支出	△ 4,059
4 社債の発行による収入	100
5 社債の償還による支出	△ 327
6 利息の支払額	△ 491
7 その他	△ 34
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,413
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	20
V 現金及び現金同等物の増加額	93
VI 現金及び現金同等物の期首残高	3,024
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	3,118

## 6. その他の情報

## (1) 受注及び販売の状況

## ① 受注実績

事業の種類別セグメントの 名称	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
鉄構事業	20,785	27,930 (34.4%増)
土木・建設事業	14,642	14,689 (0.3%増)
その他事業	12,973	11,639 (10.3%減)
合計	48,402	54,258 (12.1%増)

(注) セグメント間の取引については、相殺消去していません。

## ② 販売実績

事業の種類別セグメントの 名称	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
鉄構事業	29,427	29,191 (0.8%減)
土木・建設事業	22,703	21,723 (4.3%減)
その他事業	12,423	11,015 (11.3%減)
計	64,554	61,929 (4.1%減)
セグメント間取引相殺消去	△9,737	△9,112 (6.4%減)
連結	54,817	52,816 (3.6%減)

(注) 当社グループでは生産実績を定義することが困難であるため「生産の状況」は記載していません。

## (2) 主要な連結子会社である川田工業(株)の業績の概況

- ①四半期個別財務諸表は、法定開示におけるレビューの対象ではありません。  
 ②四半期個別財務諸表は、「四半期財務諸表等規則」に従い作成しています。

## (a) 四半期貸借対照表

	前第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
(資産の部)			
I 流動資産			
1 現金預金	1,459	2,864	1,402
2 受取手形・完成工事未収入金等	30,107	24,773	32,187
3 未成工事支出金	10,549	5,856	7,754
4 その他のたな卸資産	111	96	152
5 繰延税金資産	2,631	1,732	1,820
6 その他	1,955	1,554	969
流動資産合計	46,814	36,878	44,286
II 固定資産			
1 有形固定資産			
(1) 建物・構築物(純額)	4,151	4,085	4,157
(2) 機械、運搬具及び工具器具備品 (純額)	1,881	1,734	1,784
(3) 土地	14,247	14,254	14,254
(4) その他(純額)	166	110	118
有形固定資産合計	20,447	20,185	20,314
2 無形固定資産	334	295	334
3 投資その他の資産			
(1) 投資有価証券	967	671	745
(2) 関係会社株式	4,203	4,437	4,265
(3) 繰延税金資産	4,078	2,253	2,254
(4) その他	5,004	10,441	11,561
貸倒引当金	△687	△799	△709
投資その他の資産合計	13,566	17,004	18,118
固定資産合計	34,348	37,485	38,767
資産合計	81,162	74,363	83,053

	前第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
(負債の部)			
I 流動負債			
1 支払手形・工事未払金等	20,621	16,813	22,265
2 短期借入金	12,250	12,175	14,885
3 一年以内返済予定の長期借入金	6,382	5,103	4,957
4 一年以内償還予定の社債	400	400	400
5 未払法人税等	55	194	236
6 未成工事受入金	7,082	4,205	4,593
7 賞与引当金	452	437	391
8 工事損失引当金	1,513	753	651
9 その他の引当金	530	183	230
10 その他	1,193	1,222	1,719
流動負債合計	50,481	41,488	50,331
II 固定負債			
1 社債	900	500	700
2 長期借入金	10,126	11,292	8,869
3 再評価に係る繰延税金負債	2,211	2,211	2,211
4 退職給付引当金	1,472	1,449	1,484
5 役員退職慰労引当金	400	230	328
6 海外事業損失引当金	930	—	—
7 その他	85	72	79
固定負債合計	16,125	15,756	13,674
負債合計	66,606	57,245	64,005
(純資産の部)			
I 株主資本			
1 資本金	9,601	9,601	9,601
2 資本剰余金	5,770	5,770	5,770
3 利益剰余金	△93	2,466	4,494
4 自己株式	△11	—	—
株主資本合計	15,266	17,837	19,866
II 評価・換算差額等			
1 その他有価証券評価差額金	124	30	17
2 土地再評価差額金	△835	△750	△835
評価・換算差額等合計	△711	△719	△818
純資産合計	14,555	17,118	19,048
負債純資産合計	81,162	74,363	83,053



## (b) 四半期損益計算書

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	前事業年度の 要約損益計算書 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
I 完成工事高	41,271	36,091	88,154
II 完成工事原価	38,589	32,243	81,090
完成工事総利益	2,681	3,848	7,064
III 販売費及び一般管理費	2,085	2,239	4,223
営業利益	596	1,609	2,841
IV 営業外収益			
1 受取利息	27	22	50
2 受取配当金	13	165	18
3 受取賃貸料	68	70	135
4 為替差益	121	—	113
5 工事代金遅延損害金	278	—	278
6 その他	129	135	268
営業外収益合計	637	394	864
V 営業外費用			
1 支払利息	387	404	840
2 賃貸費用	164	153	330
3 その他	95	94	229
営業外費用合計	647	653	1,399
経常利益	586	1,350	2,306
VI 特別利益			
1 前期損益修正益	39	0	39
2 固定資産売却益	2	0	2
3 投資有価証券売却益	—	16	6,597
4 その他	3	40	91
特別利益合計	45	57	6,731
VII 特別損失			
1 前期損益修正損	16	5	105
2 固定資産売却損	1	2	4
3 固定資産除却損	7	16	33
4 海外事業に係る損失	380	—	380
5 貸倒引当金繰入額	—	—	607
6 貸倒損失	—	875	—
7 損害賠償金	—	—	157
8 その他	99	11	171
特別損失合計	506	911	1,460
税引前四半期(当期)純利益	125	496	7,577
法人税、住民税及び事業税	17	186	172
過年度法人税等戻入額	—	△138	—
法人税等調整額	93	79	2,800
法人税等合計	110	127	2,973
四半期(当期)純利益	14	369	4,603

## (3) 主要な連結子会社である川田建設(株)の業績の概況

- ①四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象ではありません。  
 ②四半期個別財務諸表は、「四半期財務諸表等規則」に従い作成しています。

## (a) 四半期貸借対照表

	前第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
(資産の部)			
I 流動資産			
1 現金預金	944	2,462	1,940
2 受取手形・完成工事未収入金等	5,635	6,426	7,573
3 未成工事支出金	2,363	2,621	2,199
4 その他のたな卸資産	49	36	45
5 その他	810	1,171	1,923
貸倒引当金	△14	—	△24
流動資産合計	9,789	12,718	13,658
II 固定資産			
1 有形固定資産			
(1) 建物・構築物(純額)	1,210	1,120	1,161
(2) 機械、運搬具及び工具器具備品 (純額)	599	593	701
(3) 土地	2,481	2,481	2,481
(4) その他(純額)	203	116	125
有形固定資産合計	4,495	4,310	4,468
2 無形固定資産	90	85	87
3 投資その他の資産			
(1) 投資有価証券	173	73	160
(2) 関係会社株式	46	37	46
(3) 長期営業外未収入金	—	571	—
(4) その他	160	144	153
貸倒引当金	△12	△12	△12
投資その他の資産合計	368	814	347
固定資産合計	4,953	5,210	4,903
資産合計	14,743	17,929	18,562

	前第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
(負債の部)			
I 流動負債			
1 支払手形・工事未払金等	3,522	7,151	5,094
2 短期借入金	1,200	1,000	2,207
3 一年以内返済予定の長期借入金	189	149	149
4 一年以内償還予定の社債	1,000	—	1,000
5 未払金	1,557	326	946
6 未払法人税等	19	26	46
7 未成工事受入金	3,595	3,224	4,087
8 賞与引当金	170	221	185
9 工事損失引当金	861	809	664
10 その他の引当金	26	4	24
11 その他	178	85	193
流動負債合計	12,322	12,999	14,598
II 固定負債			
1 長期借入金	343	74	149
2 再評価に係る繰延税金負債	32	32	32
3 退職給付引当金	837	876	850
4 役員退職慰労引当金	82	42	90
5 その他	92	78	85
固定負債合計	1,389	1,103	1,208
負債合計	13,711	14,103	15,806
(純資産の部)			
I 株主資本			
1 資本金	1,089	1,669	1,669
2 資本剰余金	—	580	580
3 利益剰余金	43	1,672	608
株主資本合計	1,133	3,921	2,857
II 評価・換算差額等			
1 その他有価証券評価差額金	△12	△6	△13
2 土地再評価差額金	△88	△88	△88
評価・換算差額等合計	△101	△95	△101
純資産合計	1,032	3,825	2,755
負債純資産合計	14,743	17,929	18,562

## (b) 四半期損益計算書

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	前事業年度の 要約損益計算書 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
I 完成工事高	11,245	15,081	27,323
II 完成工事原価	10,632	13,971	25,560
完成工事総利益	613	1,110	1,763
III 販売費及び一般管理費	425	481	865
営業利益	187	629	898
IV 営業外収益			
1 受取利息	0	11	30
2 受取配当金	6	36	6
3 受取賃貸料	45	45	90
4 その他	49	6	48
営業外収益合計	102	100	175
V 営業外費用			
1 支払利息	38	37	108
2 賃貸費用	96	94	189
3 その他	7	7	27
営業外費用合計	142	139	325
経常利益	147	590	748
VI 特別利益			
1 前期損益修正益	—	—	5
2 固定資産売却益	12	0	12
3 投資有価証券売却益	—	612	—
4 貸倒引当金戻入額	—	24	—
5 その他	0	0	0
特別利益合計	12	637	17
VII 特別損失			
1 固定資産売却損	1	—	1
2 固定資産除却損	2	0	14
3 投資有価証券評価損	—	—	12
4 特別退職加算金等	2	—	2
5 その他	—	—	2
特別損失合計	6	0	33
税引前四半期(当期)純利益	153	1,227	732
法人税、住民税及び事業税	15	17	32
法人税等調整額	△1	△0	△2
法人税等合計	14	16	30
四半期(当期)純利益	138	1,211	702